

名古屋市アセットマネジメント推進委員会
(令和元年度 第3回)

令和2年1月14日(火)
特 別 会 議 室

議 題

- 1 「市設建築物再編整備の方針」に基づくモデル事業の取り組みについて(資料 1)

「市設建築物再編整備の方針」に基づくモデル事業の取り組みについて

「市設建築物再編整備の方針（平成27年9月）」より（抜粋）

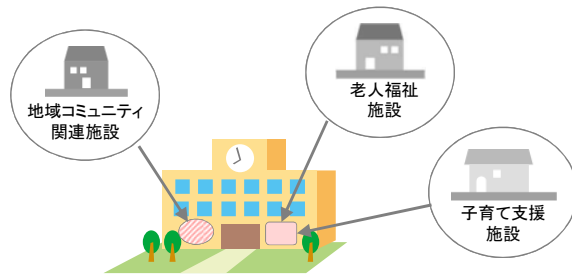
第3章 取り組みの推進にあたって

3 モデル事業の設定

保有資産量の適正化に向けて、施設の集約化・複合化などのアセットマネジメントの取り組みを市民の皆様にご理解していただくために、本方針の考え方に沿った施設の再編整備をモデル事業として設定し、まずは取り組んでいきます。

学校を中心とした地域コミュニティ拠点の整備モデル

- ・ 橋小学校の改築に合わせて、子育て支援施設、老人福祉施設や、集会施設等との複合化を図ることにより、学校を地域のコミュニティの拠点施設として整備



施設の集約化・複合化にあたっては、役所の縦割り組織・思考による運営主体の異なる複数施設の単なる合築ではなく、市民目線、利用者目線にたつてワンストップサービスを実現するなど、効率的で一体的な運営・管理を目指します

橋小学校の複合化整備（案）の変更について （※平成30年11月推進委員会からの変更）

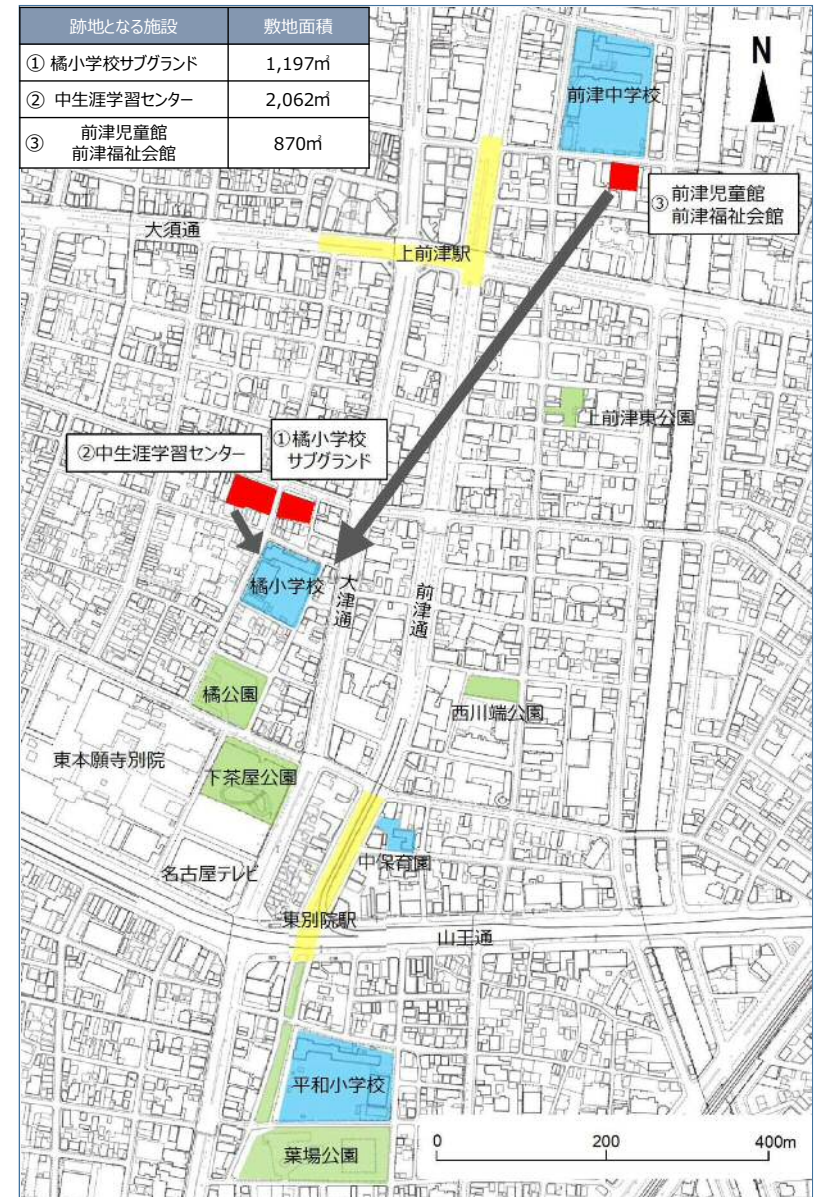
橋小学校（中区）において、周辺の公共施設との複合化による「学校を中心とした地域コミュニティの拠点施設」の整備に向けて、以下を基幹施設とし、検討・調整を進める。

複合施設

- ・ 橋小学校
- ・ 前津福祉会館
- ・ 中保育園
- ・ 生涯学習センター
- ・ 前津児童館

（参考）橋小学校周辺図

＜凡例＞ ■ 跡地となる施設 ■ 保育園、小・中学校 ■ 地下鉄駅 ■ 公園



橋小学校の複合化整備（案）について

資料 1-1

1 橋小学校建替えに係る地域要望

「学校敷地が狭あいな状況の解消を」

2 橋小学校の課題

- 狭あいな運動場：運動場が狭く、運動会の運営等に課題
- 避難場所が3階：高齢者等の避難に課題
- 施設の老朽化：校舎は築60年程度経過

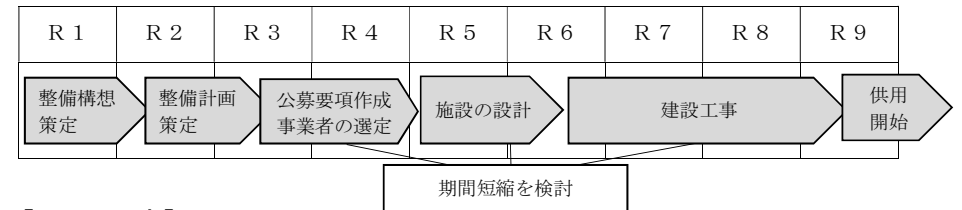
3 整備方針

- (1) 歴史ある橋小学校の現地での存続
 - (2) 「様々な世代の人々がふれあう、学びあう、つながりあう、新たな地域コミュニティの拠点」の実現
 - (例) 児童と様々な世代の地域住民との交流
 - 地域住民による学校運営の支援 等
 - (3) 避難所機能の充実・強化
 - (例) 避難場所となる体育館の他、1階部分に避難スペースを確保
 - 普段から災害時を意識した地域住民と連携した避難訓練 等
- ※周辺の公共施設との複合化整備を行うことで、より早期の現状改善、「地域とともにある学校」の実現が可能となる。また、複合化による施設跡地の有効活用も可能となる。

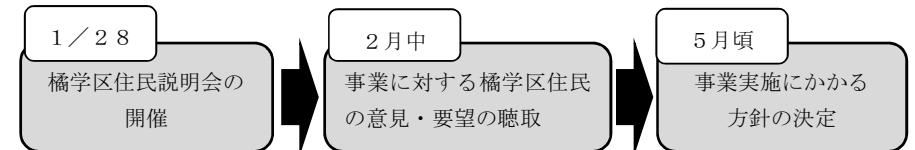
4 複合化整備の概要

- (1) 整備場所
橋小学校（現地）
- (2) 整備手法
地域コミュニティの拠点とするための複合化整備
複合施設：橋小学校、生涯学習センター、前津児童館、前津福祉会館
- (3) 工事期間中の学校運営
平和小学校・葉場公園を活用

(4) スケジュール



【当面の予定】



※橋学区と並行して、平和学区に対しても工事中の学校運営について、説明や調整を実施予定。

(5) 施設配置例

